

公益財団法人エイズ予防財団

HIV感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の環境整備事業

「実地研修」のお知らせ

医療の進歩により、今やエイズは“死に至る病”ではなくなり、継続的な服薬でコントロール可能な慢性疾患となっています。しかし一方で、患者の高齢化に地域がどう対応するかが新たな課題となっています。

本県では、今後ますます需要が高くなる在宅医療や高齢者福祉施設・サービス等の関係者向けに、HIV・エイズへの理解を深めていただくための研修を開催します。

なお、本研修は全4日間のもので、全日程参加できる方が対象となります。

【実地研修内容】

目的	在宅医療・介護業界におけるHIV感染者・エイズ患者受入れの環境整備
日時	平成30年10月16日(火)、17日(水)、22日(月)、23日(火) (各日程10:30~16:00)
場所	横浜市立大学附属病院(横浜市金沢区福浦3-9)ほか横浜市内公共施設
定員	5名程度(先着順) ※研修受講の可否については、改めて通知します。
費用	無料(エイズ予防財団旅費規程により交通費実費支給)
主催	公益財団法人エイズ予防財団 (実施主体は公立大学法人横浜市立大学附属病院)
内容	HIV感染症・エイズの基礎知識、感染症対策、院内・診療見学、事例紹介ほか
その他	受講者所属機関に対して研修期間の受講者代替要員費支給あり

※ 場所、内容については、一部変更となる可能性があります。

研修内容の詳細については、県のホームページにてご確認いただけます。

(<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6943/p22641.html>)

【申込方法】

申込締切:10月9日(火)必着

実地研修受講者調書(別紙(3))に必要事項を記入・押印の上、神奈川県健康危機管理課(担当:梶山)宛にご郵送ください。

問合せ先・参加申込み先

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県健康医療局保健医療部健康危機管理課 梶山

電話:045-210-4793

FAX:045-633-3770

メール:kenzou-kansen@pref.kanagawa.jp